



佐賀のわいわい!!コンテナ2



富山のグランドプラザ



日南の油津商店街

第9回風景デザインワークショップ

地元が動けば、ひとが集まる! 中心市街地再興の現場

平成26年6月28日(土), 29日(日) 会場: 福岡アジア美術館 あじびホール

参加費無料, 定員100名

参加申し込み: 氏名・所属または勤務先・連絡先・E-MAILアドレスをご記入のうえ
28日の参加/不参加・29日の参加/不参加について明記して頂き
E-MAILにて平成26年6月23日までにお申し込みください。

申込先E-MAIL: tomoya@fukuoka-u.ac.jp お申込の際にいただいた個人情報は本行事のみに使用します。

6月28日(土)	14:00~17:30	連続討論会1	「マチの活気を取り戻すためには」
6月29日(日)	10:00~12:40	連続討論会2	「稼働率100%の公共空間はできる!」
	14:00~16:30	連続討論会3	「まちの記憶で新たな価値を生み出す」

[主催] 風景デザイン研究会
一絶え間ない実践のなかで美しい風景を創るー
www.fukei-design.com

[後援] (一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部

[お問い合わせ] 風景デザイン研究会事務局 石橋
TEL: 092-871-6631(内線6484)
E-MAIL: tomoya@fukuoka-u.ac.jp

「地元が動けば、ひとが集まる! 中心市街地再興の現場」

シャッターが閉まったままの店舗、平日ばかりでなく休日人もまばら、このような厳しい状況に置かれた中心市街地が多くみられるようになったことを寂しく思います。日本の総人口が減少の一途をたどる中、大都市へヒト、モノが集中し、近年の郊外型大型店舗の林立も相まって、地方都市の中心市街地には活気が失われています。日本全体のバランスの偏りは地方を疲弊させ、都市の多様性、地域の独自性といった地元で育ててきた価値の損失にもつながりかねません。しかしながら、いくつかの現場では着実に成果を上げている事例も存在します。例えば、佐賀市では空き地となったまちの一角に着目し、コンテナを利用した市民の憩いの場を誕生させました。地元と共に作り、使っていくこの取り組みは、第二のコンテナ広場へと広がりを見せています。富山市の再開発地区にあるグランドプラザでは、様々なコトが起こるような運営を行うことで市民が積極的に利用し集える場が生まれ、稼働率100%の広場が実現しました。日南市では、行政・市民・専門家が肩を並べて48の中心市街地活性化事業に取り組んでおり、まちの記憶を紐解き、日南にしかない新しいまちづくりのカタチを築こうとしています。

第9回を迎えた風景デザインワークショップでは、地元が自らの力で動き出し、中心市街地が再び活気を取り戻すような、上述した現場に深く関わっている方々を招聘します。まちなか・広場・商店街といったテーマによって基調講演・話題提供・パネルディスカッションを開催し、会場全体で議論ができるような場にしたいと思っています。本会にご参加いただくことで、地元のにぎわいを呼び戻したいと試行錯誤されている行政や住民の方々にとって、貴重なヒントが得られる場になると考えています。

風景デザイン研究会

会場案内



平成26年6月28日(土)

14:00~17:30 連続討論会 1

「マチの活気を取り戻すためには」

基調講演「佐賀発!基礎体力強化のためのマチの使い方」

西村浩氏(ワークヴィジョンズ代表)

話題提供「それでもマチは前進する-市街地再生の要件からみた大分のこれから」

姫野由香氏(大分大学助教)

パネリスト:西村浩氏(前掲) 姫野由香氏(前掲)

コーディネータ:柴田久氏(福岡大学教授)

平成26年6月29日(日)

10:00~12:40 連続討論会 2

「稼働率100%の公共空間はできる!」

基調講演「アイがうまれる富山グランドプラザ」

山下裕子氏

(NPO法人GPネットワーク/全国まちなか広場研究会/
(株)ハイマート久留米)

話題提供「キラリ×久留米 輝く、人・まち。久留米シティプラザの概要」

宮原義治氏

(久留米市市民文化部久留米シティプラザ推進室 室長)

パネリスト:山下裕子氏(前掲) 宮原義治氏(前掲)

コーディネータ:増山晃太氏(熊本大学特定事業研究員)

14:00~16:30 連続討論会 3

「まちの記憶で新たな価値を生み出す」

基調講演「油津商店街再生のプロセスと目標」

木藤亮太氏(日南市テナントミックスサポートマネージャー)

話題提供①「テナントミックスサポート事業について」

釈迦郡崇吉氏(日南市商工観光課商工港湾係主査)

話題提供②「日南市の中心市街地活性化事業の概要」

倉岡宏宜氏(日南市地域振興課まちづくり係主任技師)

パネリスト:木藤亮太氏(前掲) 釈迦郡崇吉氏(前掲) 倉岡宏宜氏(前掲)

吉武哲信氏(九州工業大学教授)

コーディネータ:永村景子氏(九州大学特任助教)